ライフは目的 ワークは手段 ライフワークバランス

ワークライフは本末転倒。ライフが主体であり、ワークは従属的にライフをサポートする。
人生１００年とすれば、ライフ１００に対してワークは４０～５０年だからライフ目的思考。

人生に求めるものは幸福
幸福を分かち合えば平和
幸福は与えられるものではなく創る努力

人生哲学
総生活者

人生は七転び八起きが当たり前
長いようで短く、気づいたときは遅い
過去も未来も、生きていることを喜ぶ感謝の心

企業の存在価値と社会的責任
持続成長が可能な経営資源の担保
次世代への事業継承で有終の美を飾る

経営哲学
経営管理者

仕事哲学
従業者

ビジョンとハードワーク
指示待ちから自律の計画と行動
責任と権限。やりがいと価値観の創出

ライフ		年齢	ワーク	
ありたい姿	留意点・問題点	ワーク帯色	ありたい姿	留意点・問題点
	左脳と右脳のバランス教育	0		家事お手伝い
	夢探しの好奇心、読書	10		労働体験アルバイト
	異性との交際、充電向上心	20		自立、キャリヤ専念、人間関係
	結婚と子づくり、マイホーム	30		マネジメントスキル、起業
	相互信頼客観力、家庭争議	40		経営管理者、専門家
	更年期、核家族、親族介護	50		次世代人材指導
	借金完済、趣味、健康	60		定年、第二創業
	２人世帯の余生年金貯蓄計画	70		地域社会貢献、生涯現役
	おつりの人生	80		幸福と平和の語り部
	お任せの人生	90		
	来世	100		